

要請番号 (JL22420A19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ドミニカ共和国	G131 空手道		個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

スポーツ省及び国内オリンピック委員会

2) 配属機関名 (日本語)

ドミニカ空手連盟

3) 任地 (サントドミンゴ特別区) JICA事務所の所在地 (サントドミンゴ特別区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ドミニカ空手連盟は若手の空手愛好家に対する空手の技術指導、国内における空手の普及、及び空手の面白さを伝え、その発展を促進するために1977年に設立された。国内の競技人口は連盟加盟者で約5,000名、定期的に国内での大会を開催している。また代表チームはパンアメリカ大会や中米大会などの国際試合に出場しており、2018年11月に行われた世界空手道選手大会では、個人の部(型)で5位に入賞している。年間予算はUSD280,000。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

空手の知識・技術の向上を指導すると共に空手の精神を伝え、次世代の選手を育成するため、空手連盟の傘下にある道場と連携し、15歳までの選手に対して、空手の指導を行っている。稽古に参加している選手は各道場から選出されており、国内外の大会に参加経験をもつ。代表チームの中には、2020年の東京オリンピック出場を目指していた者もあり、2019年7月現在、出場権獲得は未確定。配属先は日本人による指導のもと、若手選手の技術を向上させ、次世代の選手を育成したいと考えており、今回の要請となった。活動は組手・型の両方の指導が予想されている。なお、当国では、国際松濤館、糸東流、玄制流、剛柔流の4流派が主で、稽古に参加する選手の道場・流派は様々であるが、国際松濤館の選手が多い。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

以下の活動を配属先指導者と協力して行う。

1. 首都にある道場において、15歳までの選手に対し、基本、型、組手の実技指導を行う。(午前と午後の2部制を予定している。)
2. 配属先が行っている練習方法の改善について、助言を行う。
3. 成人の部の稽古に参加し、選手に対して実践的な指導を行う。
4. 不定期で地方へ出張し、空手道の指導、普及活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

道場、防具

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先指導者:

組手、男性(4段、流派は国際松濤館)

型、男性(4段、流派は国際松濤館)

午前の選手:約20名(空手道1段程度、部活・一般レベル相当)
午後の選手: 約40名(部活・一般レベル相当)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	スペイン語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（空手道三段）
[性別]：（ ） 備考：
[参考情報]：
・流派は松濤館流が望ましい

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（18～34℃位） [電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

住居は原則、ホームステイとなる。

【類似職種】